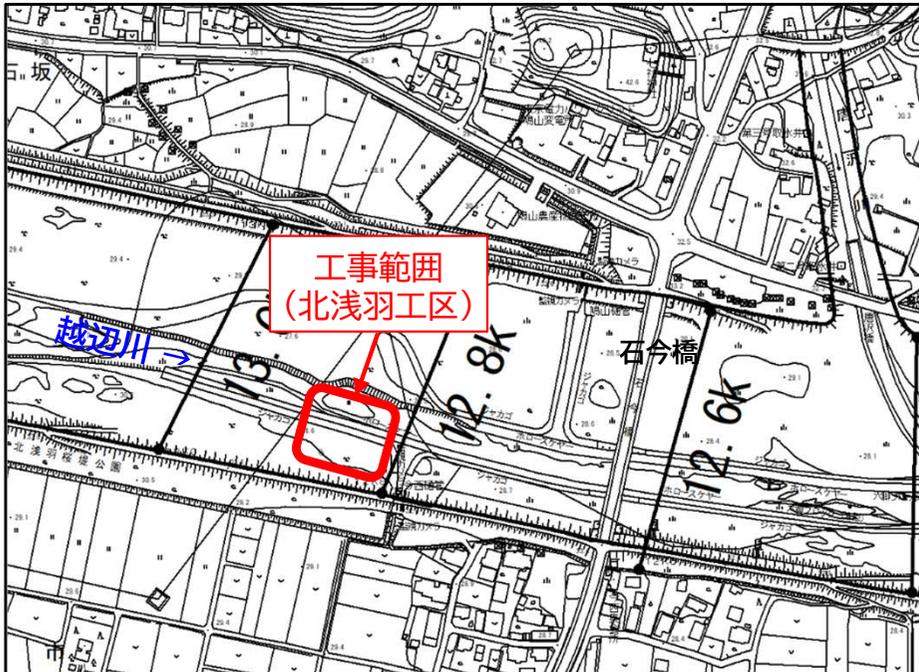


斜め写真

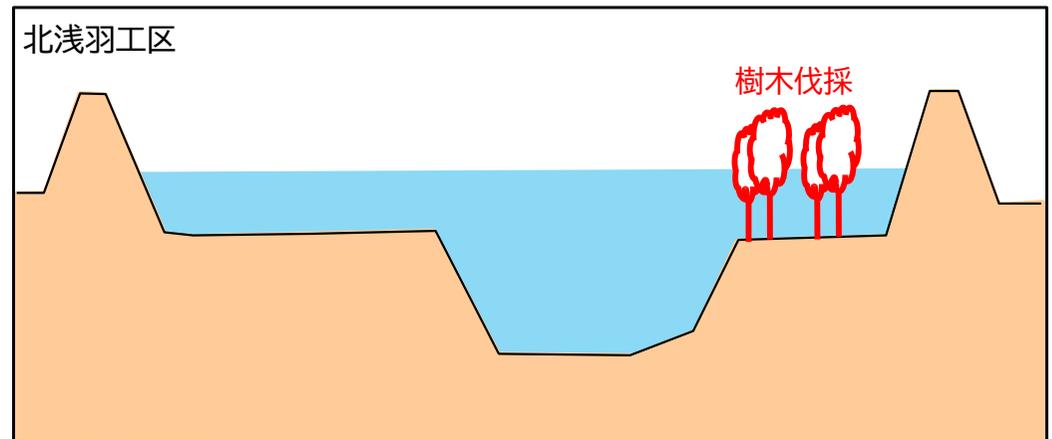


○着 手:令和4年4月
○完了予定:令和5年3月末

平面図



標準断面図



凡 例
■ 工事範囲

工事の目的

河川の維持管理を目的に、樹木伐採を実施します。



「R3 荒川上流水辺現地調査(基図)業務 報告書」の植生図データより

主な環境情報

- ・調査範囲内は、主に竹林で構成されており、マダケが優占している。竹林の下流側沿いでは、ハリエンジュ、カナムグラ、クズが優占しています。
- ・動物では、ホオジロなどの鳥類や外来種のアライグマが確認されており、竹林周辺ではカワセミが確認されています。

環境への配慮

- ・工事は、多自然川づくりに基づいた設計を行い、施工は、低振動・低騒音など環境配慮を実施します。
- ・工事施工範囲周辺で確認された重要種や在来種情報については、工事施工時に踏み荒らしなどをしないように施工業者と情報を共有します。